



播磨高原東小だより

— 科学の光 · 自然の光 · 人間の光 —

九月

播磨高原東小学校

〒679-5165
たつの市新宮町光都2-6-1
Tel 0791-58-0328
Fax 0791-58-0329

一学期スタート!

四十日間の夏休みも終わりました。大きな事故もなく、みんな元気に二学期を迎えることをうれしく思います。子どもたちは、この夏休みに、学校生活では味わうことのできない体験ができたのだと思います。一人一人体験したことをこれから学校生活に活かしてほしいと思います。

一学期の終業式に、「うさぎとかめ」の話をしました。「なぜ、うさぎはかけっこに負けたのでしょうか?」考えてください。」と、「校長先生から宿題」として出していました。その答えは様々な考え方があると思いますが、西願寺の佐々木大觀氏の講話の中で次のように聞いたとき、ハツと感じるものがありました。ものの見方や考え方によって自分の生き方が全然ちがつてくると痛感しました。

A 「うさぎは、かめをみて、かめに勝つために走った。」

B 「かめは、相手と比べるのではなく、自分のペースで走った。」

『周りを意識して比べるのではなく、自分がどうかを考える。自分がすることを一生懸命する。』この発想が大切さだと思います。

この夏、高校野球で金足農業の活躍が話題になりました。

・県立高校であり、選手は、金足農業高校近辺の地元出身者のみ。

・9人で戦い抜いた。

これだけではないでしようが、このチームが有名私学校に勝つていったことが、高校野球の終盤に盛り上がった要因であるのも事実で、私も感銘を受けました。

ここで、私は、決勝を戦った大阪桐蔭の選手も金足農業の選手も「うさぎとかめ」のかめの考え方にはあるのではないかと感じました。それは、「相手と比べるのではなく、自分のできることを精一杯やっている。」ということです。本当に学びたいものです。相手を意識しすぎると、「どうせ勝てない。」とか、「私なんか無理。」と思つてしまいがちです。

子どもたちにも、相手と比べて勝負するのではなく、自分が力いっぱいやつているか、そう考えてほしいものです。

二学期も、自然学校や修学旅行、音楽会、マラソン大会。そして、勉強や習い事などいろいろな体験をしていくと思います。人と比べるのではなく、「自分はどうか」をしつかり意識してがんばってほしいと思います。

9月の行事予定

3日(月)	第2学期始業式 地区児童会
4日(火)	一斉下校11:40
5日(水)	給食開始 委員会活動 世界たんけん
6日(木)	定時退勤日
10日(月)	移動図書館 代表委員会 夏休み科学作品展(～16日)
11日(火)	お話宅急便
12日(水)	児童朝会(自然学校壮行会)
13日(木)	定時退勤日
14日(金)	オープンスクール かまどごはん(3年) 教育講演会 学級懇談会 修学旅行説明会
15日(土)	高原東中学校体育祭
18日(火)～ 22日(土)	5年 自然学校
25日(火)	5年 代休
26日(水)	ミニ地区児童会 地区別下校
27日(木)	児童会役員改選 定時退勤日
28日(金)	S A S (星の観望会)
10月11日・12日	6年 修学旅行
27日(土)	音楽会

7・8月の行事から

着衣泳 7月17日

1学期の水泳の最後の授業で着衣泳を体験しました。服を着ていたり、靴を履いていたりするときの泳ぎにくさや浮きにくさをしっかりと体験できると思います。自分の命を守るためにも、水の怖さを知っておくのは、とても大切だと痛感しました。



8月19日 奉仕作業 ありがとうございました。

暑さが心配でしたが、当日は、残暑の厳しさもやわらぎ、本当によかったです。運動場の草抜きと教室の窓ふきをしていただきありがとうございました。子どもたちも、気持ちよく2学期を迎えるのであります。

表彰

「揖龍小学校 席書大会」6月17日

佳作 3年 前田 慶

「たつの市民体育大会 水泳の部」7月22日

5年 女子	前田 希歩	50m 背泳ぎ	1位
		25m バタフライ	2位
5年 女子	西村 舞	50m 背泳ぎ	3位
6年 女子	花田 真子	50m 平泳ぎ	1位
		25m バタフライ	1位
6年 女子	安川 弥來	25m 平泳ぎ	3位

お知らせ

2学期から、水・木・金の週3回、小椋 隆男先生に来ていただきます。

5, 6年生 「高速道路 見学」

9月14日2, 3校時

教育講演会に保護者といっしょに高速道路入口の工事現場に見学に行きます。

建設中の高速道路工事について、直接見聞きすることで建設技術だけでなく工事をされている方の思いなどについて学ぶいい機会だと思います。多少の雨でも実施します。

5年生 「自然学校」

9月18日～22日

ハチ高原に自然学校に行きます。親元を離れて、子どもたちだけで生活する初めての体験です。今までの学校生活や家庭生活とはちがった発見が多くあると思います。

ひとまわり成長して帰ってきてほしいものです。